

テールアルメ

テールアルメには大別して次の3タイプがあります。



特 長

1. 垂直盛土のため用地幅が最小限となり、土地の有効利用が可能です。
2. 規格化されたプレハブ工法のため工期短縮が可能です。
3. フレキシブルな構造のため基礎地盤への荷重は等分布となり、広範囲な地盤条件で適用可能です。
4. 施工は部材の組立て作業と盛土作業の繰り返しなので、熟練工や特殊な技術を必要としません。
5. 使用する部材は徹底された品質管理の基で製造されており、現場では安心してご使用いただけます。

施工手順



基礎整地



スキン設置



ストリップ取付



土のまき出し



転 圧



完 了

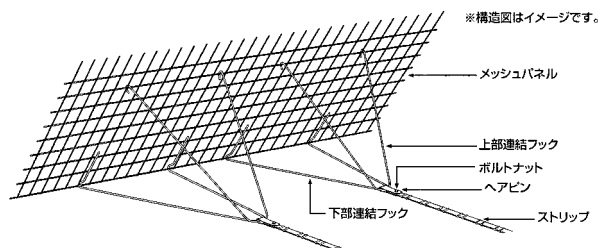
緑化テールアルメ(テラトレールF 2工法)

NETIS登録製品 TH-990034-A

緑化テールアルメ(テラトレールF 2工法)はテールアルメ工法の技術を適用した、安定に優れた高斜壁盛土を構築できる工法です。

特 長

1. 豊富な実績を持つテールアルメ工法の理論を適用しているので信頼性の高い工法です。
2. 壁面傾斜勾配は2分～6分の範囲で設定でき、多様な立地条件に対応可能です。
3. 部材数は少なく、メッシュパネルも軽量であるため、経済性と施工性に優れます。
4. メッシュパネル自体が軽量で自立するため、施工が簡単です。
5. 壁面材がメッシュパネルを使用しているため、追随性に富み、比較的軟弱地盤にも対応可能です。



施工手順



基礎敷砂工



パネル組立て



ストリップ取付



まき出し・転圧



完 了